



はじめての

きょうげんたいけんきょうしつ 狂言体験教室

小学校の4～6年生を対象に、わかりやすく解説を加えた狂言の体験教室を開催します。
また6年生の教科書に掲載されている「柿山伏」(かきやまぶし)も上演します。
大人の方も一緒に是非ご参加ください。

2013年

3月23日(土)

開演 14:00 (開場 13:30)

〈1時間30分程度行います〉

会場 浜松市教育文化会館(はまホール)



【前半】狂言ワークショップ

みなさんにわかりやすく狂言についてお話します。
舞台上での体験コーナーも行います。
解説・出演：高野和憲、中村修一

【後半】狂言「柿山伏」の上演

山伏：深田博治 焔主：中村修一 後見：高野和憲

入場無料【要申込】

(未就学児の入場は
ご遠慮ください。)

※詳細は裏面に記載

体験コーナー出場者募集

当日舞台にあがり、狂言の体験をする小学生を募集します。興味のある方は、はまホール (053) 453-6151 までお電話ください。【募集人数】20名程度 【対象学年】小学校4年生～6年生

・当日は動きやすい服装(ズボン等)で参加してください ・すり足をしますので、足袋か厚手の靴下をはいて参加してください

お問い合わせ

(公財) 浜松市文化振興財団 浜松市教育文化会館 (はまホール)
TEL (053) 453-6151 FAX (053) 453-2225

主催：(公財) 浜松市文化振興財団 浜松市教育文化会館 (はまホール)
後援：浜松市教育委員会

狂言（きょうげん）ってなんだろう？

狂言は、せりふやしぐさを使った劇で、舞台^{ぶたい}の上で演じられます。せりふは昔の言葉のままで演じます。見ているお客さんに自分の紹介をしたり、物音を言葉で表すというような工夫もされています。

狂言には、明るく親しみやすいキャラクターが登場し、当時の生活が楽しく演じられます。

柿山伏（かきやまぶし）ってなんだろう？

とある山伏が空腹のあまり、他人の木に登って、勝手に柿を食べてしまい、その持ち主にこらしめられるというお話です。柿の持ち主からかわれた山伏は木の上で…

この続きは会場で、見てみましょう♪

入場申込方法

下記に必要事項をご記入の上、FAXにてはまホールまで送信してください。

1枚の用紙で4名までご入場いただけます。（先着順 ※3/20 必着）

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※当日は、この用紙が入場券になりますので、忘れずにお持ちください。

FAX受信後、万が一受付を締めきってしまった場合は、当財団よりご連絡いたします。

【送信先】 FAX (053) 453-2225

（ にレ点を入れてください）

名前	①	※3月現在の学年を書いてください <input type="checkbox"/> 小学生（ 年生） <input type="checkbox"/> 大人	
	②	<input type="checkbox"/> 小学生（ 年生） <input type="checkbox"/> 大人	
	③	<input type="checkbox"/> 小学生（ 年生） <input type="checkbox"/> 大人	
	④	<input type="checkbox"/> 小学生（ 年生） <input type="checkbox"/> 大人	
電話番号		FAX 番号	

※ご提供いただいた個人情報は、当財団における来場者把握のために使用し、目的外に利用することはありません。

収集した個人情報は、法令に定められている場合を除き、ご本人の同意なく第三者に開示・提供することはありません。